



御柿屋が描かれる古地図
(瑞林寺境内絵図1775(安永4)年 瑞林寺蔵)



柿元遠景(大仲寺公民館付近)

「柿元」のはなし

蜂屋町中蜂屋に柿元(かきもと)という地名があります。

江戸時代、献上するための蜂屋柿を取りまとめる施設として、尾張藩が「御柿屋(おかきや)」を建てました。「御柿屋」には上納するための蜂屋柿が各地から集められました。その場所は、現存する古地図による裏付けで、現在の中蜂屋の柿元の辺りだったと考えられています。

柿元という名は、かつてここに「御柿屋」があり、蜂屋柿の重要拠点だったことに由来すると考えられています。

表紙の写真

キャンドルナイト in みのかも



▲「牧野会場」でキャンドルに火をともし参加者
地球温暖化や省エネなどについて考えるきっかけにしてもらうためのイベント、「キャンドルナイト in みのかも」が、6月21日(土)に太田宿中山道会館と牧野公民館の2カ所で約500人の市民らが参加して行われました。
時折雨が降るあいにくの天気でしたが、参加した人たちは、キャンドルの火が揺れる幻想的な雰囲気の中で、地球温暖化防止や省エネ対策などの環境問題について思いを新たにしていました。

季節のひとこま



ホタルの舞(山之上町) 6月18日撮影